

# 本会議における 議案質疑

【質疑をした会派名】

今定例会では延べ23名の議員が質疑を行いました。

【インターネット録画放送】  
川越市議会ホームページで  
ご覧になれます。

【今定例会の会議録】  
図書館等、議会ホームページで  
2月下旬頃から閲覧できます。

【閲覧場所】  
図書館／市民センター／議会事  
務局／情報公開窓口（東庁舎）



## 議案第85号 第四次川越市総合計画基本構想の策定

【自由民主党】 【公明党】 【政晴会】 【日本共産党】

### 第三次総合計画進捗は。

【答】施策の指標の達成状況は、目標値を達成したものと前進したものが69・1%である。また、施策の進捗状況は、順調に推移しているものが22・0%、おおむね順調に推移しているものが72・9%となっている。

### 第四次計画の特徴は。

【答】人口減少が予想される中で、計画であり、基本目標に子ども・子育てを

### 第三次川越市総合計画では「全体に共通する基本目標」を分野別の基本目標とは別に位置付けていたが、第四次総合計画では分野別の基本目標の最後に位置付けた理由は。

【答】第四次川越市総合計画の原案の策定過程において、第三次川越市総合計画と同様に全体に共通する基本目標を位置付けることを検討した。しかし、第四次川越市総合計画の「つながりによるまちづくりと持続可能な行財政運営の推進」に位置付けた施策については、主に行政内部で行う施策としての色合いが濃いため、住民自治・行財政運営の分野として分類することとしたため、分野別の基本目標の1つとして他の目標と並列して位置付けることとなった。

### 第三次総合計画の検証の結果、積み残しの内容は何か？

【答】保育園待機児童数や都市計画道路の整備率について目標に達しなかった

### こと、地域内分権のしくみづくりが実現していないことなどである。

【答】経常収支比率の目標を80%ではなく、90%とした理由は？

【答】平成26年度の経常収支比率は94・2%で、中核市平均の90・6%を上回っていることから、中核市の平均を参考に設定したものである。

### 岡埼玉県政との間にある課題は解消されたのか？

【答】県との連携については、これまででも人事交流や各種事業を推進する中で関係を深めてきており、現在においては特段の課題はないという認識に至っている。

### 第三次川越市総合計画の評価や課題を、どのよう

【答】第三次川越市総合計画に反映したのか。

【答】協働事業の実施や観光事業に力を入れるとともに、産業の活性化などに取り組んできた。また、子育て支援についても一定の成果があったと考えられる。引き続き、少子化対

### 策や高齢化対策に力を注ぐとともに、住民自治の推進、産業の振興、観光の推進などを計画に掲げた。

【答】一本市の活力を未来につなぐ少子化対策」とあるが、具体的施策を伺う。

【答】少子化対策の推進の施策として、総合的な少子化対策、結婚に対する取

### 議案第86号 行政組織条例の一部改正

【やまぶき会】 【公明党】 【日本共産党】

### 行政組織条例を総合政策部と財政部にする効果は。

【答】総合政策部は、政策立案や全庁的な課題、重点的に推進すべき事業に対して、総合的な調整機能が

【答】また、財政部は、歳入歳出面や公有財産等の管理・活用に関し、新たな財源の確保や財政規律の確保という視点から、より強化できるものと考えている。

### 防災危機管理課を市長直下の室とする効果は。

【答】災害または有事などの

【答】組支援、母子保健・小児医療等の充実、多子世帯への支援、若者や女性のしごと支援などに取り組みたいと考える。

